

# 2018年2月18日 主日礼拝 <聖餐式>

司 会 ①篠遠兄 ②当麻哲兄 ③浜田兄

奏 楽

祈 禱 ①石橋兄 ②多田兄

賛 美 聖歌703番「うれいと罪より」  
(勝利勝利ハレルヤ)(主イエスをほめよ)

3つの愛

聖 書 ①② コリント人への第二の手紙 4章13~18節(P282)  
③ マルコによる福音書 1章32~39節(P52)

音 楽 ① 感謝組  
②③ ティアラ(高野姉・竹下姉)

証 詞 ①② 中村洋一兄(青年会)

メッセージ ①②「私たちの生き方(シリーズ信仰・3)」 倉知契副牧師  
③ 「エッ? イエス様もお祈りされた?」 大川従道牧師

賛 美 「いかにけがれたる」(701番・献金)

頌 栄 「主の祈り」 アーメン

祝 禱

「朝はやく、夜の明けるよほど前に、イエスは起きて  
寂しい所へ出て行き、そこで祈っておられた。」

(マルコ一の三十五)

## 【大和ニュース】

☆先週聖餐式に出られなかった兄姉は、必ず聖餐の恵みをお受け下さい。

・ 入門講座Ⅲ(坪井師)、モーセ会、メウの会、送迎駐車場、SS主任、J.Plusあり。

☆学生会とヤンチャ(中高生会)は、それぞれ特別パーティです。

・ 今週も祈禱会を大切に！ ①水曜夜は石橋伝道師 ②木曜朝は丸藤伝道師  
③金曜夜は久保田伝道師

・ 「音楽奉仕者の会」は、24日(土)14:00。泉チャペル。ポストに資料あり。

☆来週は月例の「東京カルバリー礼拝」です。25日(日)17時、ハイアットホテルにて。

## 石の枕

先週の「ウェストミンスター合唱団」によるコンサートは大盛況でした。ご協力を心から感謝し、主の聖名を崇めます。

当日指揮者をご挨拶されたことばを翻訳してお知らせいたします。

「私は海外演奏を30年近く行っています。行く所々によってとても変化があります。今日、この大和カルバリーチャペルは、私たちにもものすごく大きな力を与えてくれました。私の考えでは、皆さんの心の中に神様を賛美しようという力があるからだと思います。

私たちは実は、つたない日本語で賛美を準備しました。翻訳は合唱団員がいたしました。今回のメンバーで音楽を専攻した者は一人もいません。私はブコの音楽家を指揮し、様々な場所で指揮してきましたが、この合唱団ほど、心から賛美する団体はありません。

カルバリーチャペルで賛美することを許して下さった主任牧師先生に、天の父なる神様に、またご清聴下さった皆様に感謝します。」

私の高校時代の先輩からも、また未信者の方々からも、感謝感激の言葉が届いています。私たちの教会の聖歌隊も、やがて他の教会や外国の教会の宣教の応援を夢見るのもよいですね。(全ての栄光は、主のもの！！)

### <こころの深呼吸>より

たとえば自分の学歴を気にしている人は  
誰かと出会ったとき まず相手の学歴を気にします。  
そして、自分より学歴が 高い相手には劣等感を、  
低い相手には優越感を抱くのです。  
相手をありのまま受け入れたいなら、  
まずありのままの自分を受け入れましょう。

\*高校受験に失敗して行くところがなく、やっと東京の私立高に入学させてもらった。そこはミッションスクールだった。入学してすぐ、礼拝のリーダーとなり祈りの奉仕、賛美の奉仕をし、「水を得た魚のよう」な生活が始まった。受験の失敗やそれからの数々の失敗、行き詰りは、私という器を大きく育ててくださった。すべてに感謝。神様のなされることは、時にかなって、美しい。マイナスは、必ずプラスになる！！アーメン！

宿題(祝大) 今週もむさぼるように聖書を読みましょう！

Aコース:マルコ2章～5章 Bコース:レビ記26～民数記13章